

第6回 CINEX 映画塾

池田高校野球部を率いた名将・蔦文也監督を実孫が描く

映画『蔦監督 高校野球を変えた男の真実』

無料上映会 & 蔦哲一朗 監督 トークショー

日時 8/20(土) [上映] 13:00~15:06 [トークショー] 15:15~16:00

全席自由 ゲスト 蔦哲一朗 監督 会場 岐阜CINEX

定員 190名 料金 無料

入場整理券受付中!

郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数を明記の上、ハガキ、ファクス、Eメールのいずれかでお申し込みください。

第5回 CINEX 映画塾

驚鳩十児童文学賞受賞作「ぼくとあいつのラストラン」を、芸能生活55周年を迎える松原智恵子主演で映画化

映画『ゆずの葉ゆれて』上映記念 有料試写会 & 松原智恵子 トークショー

日時 8/16(火) [上映] 15:00~16:34 [トークショー] 17:00~17:45

全席指定 ゲスト 松原智恵子、増田英明 会場 岐阜CINEX

定員 290名 料金 1,500円(税込)

解説 小学4年生の風間武は、家族同様に扱ってくれる隣家のバアちゃんから、寝たきりになっているジイチちゃんを元気づけてほしいと頼まれる。しかし、ジイチちゃんはその夜に息を引き取った。葬儀の準備がすすむ中、帰郷した娘たちは同情するが、彼女は「わたしは苦勞なんかちっともしてない」と、激動の昭和を生き抜いた夫婦の過去を語り始めた。一方、武は、不思議な少年と出会い、ある宝物を探すこととなる。

今年で芸歴55周年を迎える女優・松原智恵子の記念すべき主演映画。夫役でW主演となる津川雅彦を相手に半世紀以上連れ添ってきた夫婦の絆と別れを可憐さや滋味あふれる演技で披露している。高齢化社会と少子化が進む日本では、いま老老介護が深刻な問題となっている「生」と「死」を前に、人はどう「生」と向き合えばいいか。本作は、夫婦と隣家の少年とのふれあいを通して、いつの時代も変わることのない「人と人の絆」、本当の幸せとは何かを、さわやかな語り口で問いかけている。

映画『ゆずの葉ゆれて』は 9/10(土)~23(金)にも上映予定です。 岐阜CINEX劇場窓口で販売中!

映画と育む、コトバとココロ。 映画感想文コンクール 2016

ルドルフとイッパイアッテナ 岐阜で暮らす、ごく普通の飼い猫・ルドルフが東京へ! 飼い主のリエちゃんの元に戻るための大冒険が始まる。

映画部員 No.1 菊池亜希子さんのオススメ作品! 何様でもない、普通の女の子になったプリンセスが自由を闘い、はいはい込んで一夜のおはなしのツレバを踊ったときの弾ける笑顔が最高に可愛かった。宮殿に戻ったあとも、ときどきコッソリとステップを踏んだりしているのかもしれない。

ロイヤル・ナイト 英国女王の秘密の外出 8/6(土)▶19(金) ヨーロッパ戦勝記念日に19歳の英国女王エリザベスが宮殿を抜け出した!プリンセスの生涯一度のお忍びの夜を描く、実話を基にしたときめきと感動の物語

1945年5月8日、ロンドン。午前0時を過ぎると、6年間続いたドイツとの戦争がようやく終わる。「国民と共に終戦を祝うために街に出たい」と、いつになく強い口調で訴えるエリザベス女王。王妃である母は頑として許さないが、父である国王ジョージ6世が娘の哀願に折れて外出を許可する。お目付け役の二人の近衛兵と門限の1時には不満だったが、ドレスに着替え、ティアラを置いて、妹のマーガレット王女と共に生まれて初めてのお忍びでバッキンガム宮殿をあとにする。大騒ぎする群衆に目を丸くしながら、リッツ・ホテルに到着する姉妹。すると、奥の特別室に集まった貴族たちが、二人の王女に認見しよう待ち構えていた。「ママの仕業ね」と吹き、仕方なく挨拶をするエリザベス。ところが、お目付け役が目を見離した際にマーガレットがドアをすり抜け、ホテルから飛び出してしまふ。慌てて追いかけるエリザベスを待っていたのは、人生を変える一夜だった。

3 疑惑のチャンピオン 8/13(土)▶26(金) 世界最高峰の自転車レースで7連覇に輝いたランス・アームストロング 絶対王者の功罪とスポーツ界の闇を描いた衝撃の実話

1993年にサイクルロードレースの最高峰(ツール・ド・フランス)にデビューした若きランス・アームストロングは、勝利への飽くなき野心に満ちあふれていた。しかし、スイスの薬局で血液中の赤血球を増加させる薬を購入し、激しく咳き込んで吐血してしまう。重度の精巣ガンに冒され、すでに脳にも転移していると宣告された彼は絶望のどん底に突き落とされるが、過酷な大手術とリハビリを経て回復。1999年の第86回ツール・ド・フランス)に乗り込み、驚異的な快走を披露して見事に優勝を果たす。しかし、以前からアームストロングの才能を高く評価していたスポーツ・ジャーナリストのデイヴィッド・ウォルシュは、上り坂が苦手だったアームストロングが、短期間のうちにこれほど飛躍的にスピードが上昇ようになったのは、あまりにも不自然ではないかと疑念を抱く。

1 トランボ ハリウッドに最も嫌われた男 8/6(土)▶19(金) 「ローマの休日」を世に送り出した稀代の脚本家ダルトン・トランボ 固い信念を貫き、不屈の闘いを繰り広げた男の苦難と復活の軌跡

第二次世界大戦後、ソ連との冷戦時代のアメリカでは、政府が共産主義者とその同調者を取り締まる「赤狩り」が猛威を振るっていた。その理不尽な弾圧はハリウッドにもおよび、売れっ子脚本家のトランボは、下院非米活動委員会(HUAC)によって公聴会に召喚され、議会で証言を拒否したという理由で議会侮辱罪に問われて投獄されてしまう。やがて出所し、最愛の家族のもとに戻るトランボだったが、すでにハリウッドでのキャリアを絶たれた彼には仕事が無かった。しかし、B級映画を作るキング兄弟に雇われた彼ら、トランボは偽名での創作活動を続ける。そして、友人にこっそり脚本を託した「ローマの休日」に続き、偽名で書いた別の作品でもアカデミー賞に輝いたトランボは、再起への道を力強く歩み出すのだ。

ブライアン・クランストン、ダイアン・レイ、ヘレン・ミレン ほか 監督:ジェイ・ローチ 配給:東北新社 STAR CHANNEL MOVIES / 124分

4 健さん 8/20(土)▶9/2(金) 国内外20人以上の名匠、名優の証言から不世出のスター・高倉健の知られざる素顔や人生哲学に迫るドキュメンタリー

5 シチズンフォー スノーデンの暴露 8/20(土)▶9/2(金) 2013年6月、全世界を震撼させた「スノーデン事件」 国家権力を敵に回す緊迫した状況下で、ジャーナリストはどんな戦いに挑んだのか

岐阜新聞創刊135年企画 岐阜新聞 映画部

【協賛】キリンビール株式会社 大和証券 【協力】キネマ旬報社 【企画・制作】岐阜新聞社広告局

映画みんし倶楽部 8月の活動 オードリー・ヘプバーンの名を一躍世に知らしめた、映画史に残る不朽の名作「ローマの休日」。アメリカでの公開は1953年8月27日、63年前の作品とは思えませんね。今月のみんと倶楽部では、そんな『ローマの休日』に縁のある新作映画が2本も紹介されます!『ローマの休日』をもう一度見たくなるような、魅力的な作品に会いにぜひ劇場にお越しください。

6 ラサへの歩き方 祈りの2400km 8/27(土)▶9/9(金) “五体投地”で、2400kmもの距離をほぼ1年かけて歩く、驚くべきチベット巡礼ロードムービー

チベット、カム地方カマル県ブラナ。ニマの家では、父親が亡くなり、まだ十九日目が明けず、法事が行われていた。父の弟のヤンベルは、兄のように思い煩うことなく自分は死ぬ前に聖地ラサへ行きたいと願っていた。ニマは叔父の願いを叶え、叔父を連れ、ラサへ巡礼に行く決意をする。両手・両膝・額(五体)を地面に投げ伏して祈る。仏教でもっとも丁寧な礼拝の方法(五体投地)で約1年をかけて歩くという過酷な旅に仲間を失くす。彼らの巡礼の途を知ると、次々と同行を断る村人が集まり、老人、妊婦、そして若い少女タツを合め一行は総勢11人になった。村から1200km離れた聖地ラサへ、さらにそこから1200kmある最終目的地聖山ツァイラスへの巡礼の旅が始まる。

7 シチズンフォー スノーデンの暴露 8/20(土)▶9/2(金) 2013年6月、全世界を震撼させた「スノーデン事件」 国家権力を敵に回す緊迫した状況下で、ジャーナリストはどんな戦いに挑んだのか

エドワード・スノーデン、ローラ・ボイトラス、グレン・グリーンウォルド ほか 監督:インタビュアー:ローラ・ボイトラス 配給:ギャガ / 114分

映画みんし倶楽部 限定上映作品 入場料金 大人 (1,800円のところ) 1,500円 大学生 (1,500円のところ) 1,300円 シニア (1,100円のところ) 900円 高校・中学・小人 (1,000円のところ) 800円